

秀峰の文化祭あすから

展示や舞台発表準備進む

松本市埋橋2の中高 7回目の今年は「乱一貫教育校・松本秀峰 舞」をテーマに多彩な中等教育学校の文化祭「秀峰祭」が24日と25日に一般公開される。同校を志望する児童な

ど大勢の来場を呼び掛けている。講堂や吹き抜け空間の「アトリウム」で、英語スピーチコンテストや合唱、ダンス、オーケストラ、演劇、書道などの多彩な発表が行われる。各教室で教科ごとの学習の成果発表や部活動の魅力の紹介、将棋や写真などの同好会の展示がある。



7回目の秀峰祭をPRする生徒たち

初企画では、サッカー部がグラウンドでミニゲームを行うほか、3年生有志でつくる「秀映株式会社」が5月から制作してきた映画を上映する。鉄道同好会は、今夏に全国高

校鉄道模型コンテストで審査員特別賞を受賞した御柱をテーマとした作品を展示する。同校は平成22年開校で、今春に1期生が初めて卒業生として巣立った。初めてOBが見に来る文化祭となり、松田優樹生徒会長(17)は「伝統を受け継ぎつつ、より盛り上がる秀峰祭にしたい。先輩たちに進化を見てほしい」と話す。塩原夏海実行委員長(17)も「先輩たちが築いた基礎を継承し、それ以上に盛り上がる秀峰祭にしたい」と意気込んでい

る。

公開時間は24日は午前9時半～午後3時半、25日は午前9時～午後3時となる。24日午後1時と25日午前11時、午後1時には生徒も交えた学校説明会が予定されている。問い合わせは同校(☎0263・31・8311)へ。

(小岩井貴之)